

イナゴ類が発生しています



管内の一部ほ場で、「**イナゴ類**」が見受けられます。

幼虫、成虫とも葉縁部から葉を食害します。

出穂後に、止葉やその下の葉の食害が大きくなると登熟歩合や千粒重が低下して減収します。また、腹白粒など未熟粒と死米が増加し整粒歩合が低下します。

成虫は枝梗や籾をかじることもあります。

【対策】

薬剤	希釈倍率	使用液量	使用時期	使用回数	使用方法
トレボン乳剤	1000～2000倍	60～150リットル/10a	収穫14日前まで	3回以内	散布
MR.ジョーカーEW	2000倍	60～150リットル/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布